

## <特定施設入居者生活介護>

○問21 あなたが「特定施設入居者生活介護(有料老人ホーム)」を利用する上で(または事業所を選ぶ上で) 大切だと思うことは何ですか。

・ 先ず運営体制が確立している事。その上で基本サービスが充実し利用料金が適正な事。個人を尊重したケアが行われ職員の対応に安心感、信頼感が持てる事が大切だと思います。他に交通の便の良い所…面会に行きやすい所も選ぶのに大切だと思います。

・ 要介護5ですので、本人の意思を察して職員の方が対応して頂けることが、家族にとっても安心・信頼が持て、本人が笑顔で穏やかでいてくれることが何よりだからです。

・ 高価な資金を必要としますし、又、第2の人生をゆだねる事になりますので、当然契約の事が必要と思われれます。経営方針と施設長以下の体制がズレがない事は良い事です。

・ 人が人を「たすける」という事は感情の処理などカンタンではありません。最後まで安心と安全が保障されていることを希望します。思いやりのあるヘルパーさんに出会え入居者の側も世話になっていることを忘れないでいたいです。

・ 急病時の対応について。よかった。家から近い場所。部屋の良さと窓からの景色(圧迫感がないので)感じの良い対応。

・ 介護は先の見えない仕事だと思います。身体的にも状況が良くなることは、ほとんど望めないとすれば、安心して最後まで預かって頂けることが一番大切なことです。

・ 利用者さん一人一人の個人を尊重され人として1日の生活が守られている事。医療的ケアの受入れ体制も必要である。これからの多様化する介護の中で看取りも必要である。

・ 人として尊重されること。本人の希望に寄り添うことを最重要と考えます。従って、各人、個別的対応が必要になると思う。

・ 利用者、本人及びその家族にとって、家庭ではなかなか難しい食事や入浴、排泄介助など基本サービスが受けられる事が最も大切だと思う。そういった介護を受けるにあたり、利用料金が明朗で適正で有ることも否めない。又、認知症の方(自分の母)への専門的ケアも重要な事柄だと思う。そういった観点から、契約やサービス計画・内容等、施設の利用が初めての者にとって分かりやすい説明を受ける事が安心に繋がると思う。

・職員の方々及び介護の方との私達との信頼感が一番大切だと思います。何事も相談出来、それに対処して頂く、それにいつも笑顔で声をかけて頂く。これらがとても重要であると思います。

・面会に行った時本人が笑顔でいるか、笑顔になれるかはとても大事な事だと思います。そのこと一つで日々どの様な気持で過しているのかがわかるし、家族にとっても安心のバロメーターになると思います。それにはやはり施設のスタッフの方々のムラのない接し方などが重要だと思います。

・食事、入浴、排泄介助が基本である。利用料金がもう少し安価だと良いけど、夜間、看護師が常駐していると安心できる。

・交通の便が良いと訪問しやすい。

・安定した運営基盤やしつかりとした介護方針があつてこそ、余裕ある（質の良い）サービスが生まれると思うから。

・従業員の定着率が高く、それによって安定的かつ継続的に施設全体が運営されることこそが最重要と思う。

・穏やかな生活が過ごせること。病気等について安心してお任せできること。身綺麗に生活できること。

・看護師の常駐など医療ケアの充実。

・家族での介護が出来ないという理由で施設に入居してもらっている為、「わが家」と思えるような暖かい生活の場を希望しています。介護の方々の「安心できる職場」というものが、入居者への対応にもつながっていると思います。現在母は、穏やかな気持ちで過ごせているので、とても感謝しています。家族にも「安心してお任せできる」という安心感があります。

・利用者の希望がよく尊重されること。

・本人が知っている土地であること。自分のいる場所がどこかわからないのは不安だと思うので。

・お世話になっている職員さんの名前が分からない。名札をつけるとかしてほしい。